

件名	九州大学と西日本高速道路(株) 第8回連携推進会議幹事会【第2回】		2頁
出席者	○九州大学（4名） 附属アジア防災研究センター：三谷教授 社会基盤部門：貝沼准教授、笠間准教授、板井(記録)	日時	平成28年7月20日 16:00～17:30
	○九州支社（4名） 総務企画部：野田課長、永野氏 建設・改築事業部：赤木調査役、北畑課長	場所	NEXCO西日本九州支社 副室
<p>■ 議 題</p> <p>(1)第8回技術シンポジウムの開催 (2)現場見学会開催について (3)その他</p> <p>■ 確認事項</p> <p>(1)第8回技術シンポジウムの開催</p> <p>1)開催概要確定</p> <p>⇒ 東九道開通をメインとし、①物流、②観光、③地域安全・活性化、④高速道路の整備の4本講演とする。</p> <p>⇒ 招待講演2本(①物流60分、②観光30分)、主催側2本(③九大60分、④NEXCO30分)の構成とする。</p> <p>⇒ ①物流:流通経済大学 苦瀬教授、③九大:塚原先生へ、三谷先生より打診する。</p> <p>⇒ ②観光:九州観光推進機構または、延岡などの観光協会、④NEXCOへは、野田課長より打診する。</p> <p>⇒ 開催テーマタイトルは、「はじまる・ひろがる・めぐる・九州の高速道路新時代」とする(サブタイトルは今後検討)。</p> <p>⇒ 開会挨拶:九大 日野先生、閉会挨拶:NEXCO九州支社長または本社へお願いする。</p> <p>⇒ 司会は、九州大学 学部4年生:山縣芙美さんへ打診、了承済みである。</p> <p>2)講演者打診時の資料等</p> <p>⇒ 各講演者 打診時もしくは承諾を得た場合、各資料に関するお願いを併せてアナウンスしていただきたい。</p> <p>⇒ 講演に了承いただいた後の連絡については、事務局から直接行う。</p> <p>3)会場状況</p> <p>⇒ 講演者控室についてランチミーティング後の講演者への会場案内等、時間がタイトとなること</p>			

から、開演までの待機場所とはせず、荷物の置き場所と設定する。その場合、控室の施錠管理は、受付補助九大教員スタッフへお願いする。

⇒ 聴講席はシアター形式とし、段昇席とする。

⇒ 舞台上は、聴講席から向かって右側を講演者演台、左側を司会者に配置する。

⇒ 会場内の設営、原状復旧は会場スタッフで対応いただけるが、各控室、受付の原状復旧は主催側スタッフで行う。

4) 技術シンポジウム開催までの工程

⇒ プレスリリース時期を考慮すると、9月上旬にポスター・ちらしの入稿が必須である。については、次回幹事会までには、講演者を確定したい。

⇒ ポスター・ちらし制作にあたり、東九州道に関する写真を収集する(北畑課長)。

⇒ 今後の講演者打診での承諾可否についてメール連絡を行い、その都度幹事間で共有する。

⇒ 講演者がほぼ確定した段階で、後援依頼を開始する。

⇒ ランチミーティング会場の検討を開始する。

(2) 現場見学会について

1) 開催内容・時期の検討

⇒ 現場見学会参加者は、少人数でも構わない。

⇒ 後期の講義で実施したく、10月3日以降で調整したい。

⇒ 九大では、貝沼先生、佐川先生で講義との調整を行う。なお、地震現場へ参加する学生については、学内での登録や保険加入の確認が必要である。

⇒ NEXCOでは、熊本地震 復旧状況について、工程等現場の状況を確認する。

(3) その他

1) 次回幹事会開催日

⇒ 次回幹事会は、8月16日 16:00より、NEXCO九州支社で実施する。

2) その他

① 技術シンポジウム申し込みについて、制作中ホームページで申し込みを受け付けるのであれば、自動返信によるメール内容をもって参加証とすると、事務局の負担が軽減される。

⇒ 受付を業種別に設けることはせず、参加証との引き換えで入場可とする。

⇒ 業種別の参加者数が必要であれば、終了後、集計をして振り分けを行う。

⇒ これまでの、代表者による申し込みは受け付けず、参加者一人ひとりでの申し込みをもらう。

② 自動返信等の不具合がないよう、事前に綿密な確認が必須である。